事 務 事 業 名	担当 （部・課・係）	判定別数 ※1	評価判定 ※1	主な理由・内容	付帯意見 ※2
重度心身障害者介護手当給付事業費	民生部 高齢福祉課 高齢福祉係	改善：4 継続：3	改善	介護に関する社会環境を鑑みた場合、当市においても必要な取組みと認められるが、公平性を高める観点からは、現行の「重度心身障害者」の認定基準のより適正な内容への見直しと、それぞれの対象者における介護の実態や身体状況を把握するための現況確認の方法について更なる工夫が必要である。	手当の支給にあたっての所得要件については、現行制度上、「重度心身障害者」の属する世帯の所得のみを合算対象としているため、手当の支給を受ける「介護者」と「重度心身障害者」の世帯が別れている場合においては、双方の世帯の所得を合算対象とするよう制度改正をして、早急に公平性の確保を図っていただきたい。
シルバー人材センター支援事業	民生部 高齢福祉課 高齢福祉係	継続：4 改善：3	継続	高齢化が進行している当市の現状を鑑みた場合、高齢者の能力の有効な活用を図る観点から、現行の取組みを継続していくことが妥当である。	・シルバー人材センターにおいては、会員数の増加に向けた普及啓発活動と併せ、受託可能な仕事内容の周知など、利用者数の増加に向けた取組みについても積極的に進めていただきたい。 ・かねてからの検討課題となっているシルバー人材センターに対する支援規模（補助金の額）の問題については、検討経過の見える化を図りながら、引き続き検討を進めていただきたい。
管理運営費（少年自然の家）	民生部 生涯学習課 社会教育係	継続：7	継続	心身共に健全な少年の育成を図る観点から貢献度の高い施設であり、引き続き運営を継続していくことが妥当である。	施設の維持管理や、プログラムの充実に係る財源の確保を図る観点からも、市内利用者を含めた使用料の取扱いについて、検討を進めていただきたい。
京ヶ瀬地区農産物加工センター運営費	産業建設部 農林課 農林企画係	民間：5 改善：2	民間	利用者や利用形態が限定され、公の施設として運営を継続することが適当とは認められない利用実態にあるため、公募により譲渡先を募集するなど、民営化に向けた取組みを進めていくことが必要である。	-
中心市街地活性化事業費	産業建設部 商工観光課 商工振興係	継続：5 改善：2 統合・縮小：1	継続	「おんこ茶屋」の設置は、中心市街地の活性化といった観点から、来訪者が気軽に立ち寄ることのできる場所として有効であり、現行の取組みを継続していくことが妥当である。	・周辺の観光施設等との有機的な連携を模索するなど、利用者の増加に向けた取組みを進めていただきたい。 ・「おんこ茶屋」の運営経費の一部は補助金で賄われているが、自主財源による運営の確立を目標として、事業内容や財源確保の方策などについて、更なる検討を進めていただきたい。
安田商工会大売出し事業補助金	産業建設部 商工観光課 商工振興係	継続：7 改善：1	継続	市民にも広く認知され、地域における商業振興の点で有効な取組みと考えられることから、現行の取組みは妥当である。	水原商工会大売出し事業に対する補助金と不公平が生じないよう、補助金額に係る算定基準の検討を進めていただきたい。
水原商工会大売出し事業補助金	産業建設部 商工観光課 商工振興係	継続：7 改善：1	継続	市民にも広く認知され、地域における商業振興の点で有効な取組みと考えられることから、現行の取組みは妥当である。	安田商工会大売出し事業に対する補助金と不公平が生じないよう、補助金額に係る算定基準の検討を進めていただきたい。
地域活性化プレミアム商品券発行事業補助金	産業建設部 商工観光課 商工振興係	継続：6 改善：1 拡大・拡充：1	継続	市内における消費拡大、地域活性化への貢献といった観点からの有効性が認められることから、現行の取組みは妥当である。	・商品券の購入時における公平性の確保を図る観点から、販売方法の見直しについて検討していただきたい。 ・商品券をきっかけとした消費喚起額を調査するなど、商品券発行による市内経済への波及効果をより的確に分析していただきたい。
観光協会支援事業費	産業建設部 商工観光課 観光係	継続：5 改善：2	継続	観光協会で実施している各種事業により、交流人口の拡大や、市内産業の振興といった観点において一定の効果が発現していると認められることから、現行の取組みは妥当である。	現在市で担っている観光協会の事務局機能については、協会への移管に向けて、引き続き協会との協議を継続していただきたい。
水原代官所維持管理費	産業建設部 商工観光課 施設管理係	継続：5 改善：2	継続	観光の拠点施設として必要な施設であり、集客に向けた様々な取組みも含め、現行の取組みは妥当である。	観光協会や郷土の専門家等との連携を図り、歴史資料の展示方法や見学順路などに工夫を凝らし、更なる集客策の検討を進めていただきたい。
ふるさと農業歴史資料館維持管理費	産業建設部 商工観光課 施設管理係	継続：5 民間：1 改善：1	継続	観光の拠点施設、また、地域の情報発信施設として必要な施設であり、集客に向けた様々な取組みも含め、現行の取組みは妥当である。	体験型展示の導入など、展示の方法や内容について工夫を図るなどして、更なる集客策の検討を進めていただきたい。

（注）
※1『判定別数』と『評価判定』について
「阿賀野市行政改革推進委員会」の各委員（委員長を除く。）によって選択された判定区分の数を記載しています。（「休止・廃止」、「民間」、「継続」、「改善」、「拡大・拡充」、「統合・縮小」の区分より選択したものです。）また、『評 価判定』については、各委員の多数意見により決定しています。
※2『付帯意見』について
評価作業当日における各委員の意見や議論の内容等を踏まえ、評価対象事務事業の実施にあたって考慮すべき改善点等について、「阿賀野市行政改革推進委員会」の総意として整理した内容を記載しています。